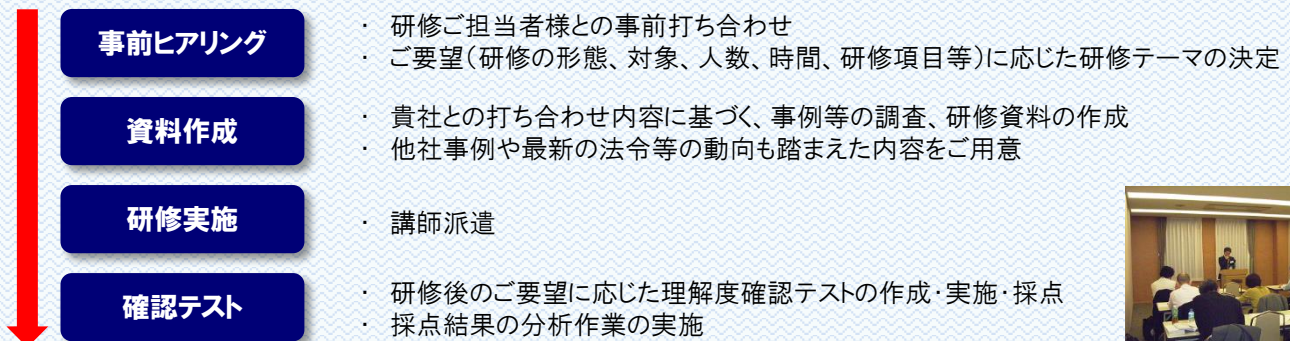


■ 研修サポート（研修企画、調査、資料作成、講師派遣、研修実施）

コンプライアンスの基礎的な内容から、お客様のご要望に沿ったテーラーメイドな内容まで、お客様の業種、規模、テーマ、対象者、ご要望などに応じた研修サービスを提供いたします。

【コンプライアンス研修実施のまでの流れ】



【コンプライアンス研修テーマ(例)】

階 層 別	【マネジメント層向け】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業倫理の徹底を土台とした成長戦略 ・ 経営陣が知っておくべき企業倫理コンプライアンスの基礎 ・ 経営陣が果たすべきリーダーシップ 他
	【管理職向け】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営倫理コンプライアンスを基礎とした部署マネジメント ・ 管理職の果たすべき行動規範 ・ 職場におけるマナー、倫理意識の徹底と管理 他
	【現場職員向け】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客目線のコンプライアンス対応 ・ パワハラなどハラスメントへの有効な対応 他
	【新入社員・契約社員向け】	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジスマナーと倫理行動の基礎 ・ お客様視点のコンプライアンスの実践 他
テ ー マ 別		<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正の要因と有効な対応策 ・ ハラスメントの本質と企業風土の改善 ・ 下請法違反を防止するための着眼点 ・ コンプライアンス問題の発生と有効な事後対応 ・ 企業倫理を踏まえた消費者保護法制への対応 ・ 景品表示の重要性と適切な対応 他

【講師】

青木 茂幸

当機構代表理事。これまで350を超えるお客様に、企業倫理・コンプライアンス高度化支援、不正調査、リスク管理・内部監査機能の高度化・評価等のサービスを提供。東京大学法学部卒。三菱信託銀行、国際的監査法人KPMGグループを経て現職。早稲田大学EC講師、企業コンプライアンス委員会外部委員等を歴任。東京証券取引所、地方銀行協会、日本証券業協会、損害保険協会などでの講演・研修実績多数。公認不正検査士(CFE)、IIA 公認リスク管理監査人(CRMA)。

【テーマ例】

- 今なぜコンプライアンス経営が求められるのか
- 企業倫理を核としたコンプライアンス経営
- 管理職が知っておくべき行動規範とその実践
- ハラスメントの本質と企業風土の改善
- 現場職員のためのコンプライアンスの基本
- 顧客視点の情報管理のあり方 等

【研修サービス 料金体系】

種類	時間	サポート内容	ご予算
規模、業種、テーマ、対象者、ご要望に応じた個社別、テーマ別研修	1時間～	事前ヒアリング、事例調査・分析、資料作成、研修実施	30万円～

■ コンプライアンス関連セミナーの運営

コンプライアンスに関連したガイダンスやセミナー、研修、フォーラムを定期的に開催しております。

コンプライアンス関連 セミナー

■ コンプライアンス・セミナー

- ・ コンプライアンスに関連した当機構主催のセミナー

(例) 『コンプライアンス問題の主な要因、その兆候をとらえた効果的な対策』 など

■ OCOD/HTC 共同開催セミナー

- ・ 当機構およびハイテクノロジーコミュニケーションズ(株) 共同開催のコンプライアンス関連セミナー

(例) 『マタニティ・ハラスメントを中心とした各種ハラスメント問題への効果的な対応策』 など

【開催】

- 回数 : 年約 4 回 / 時期 : 不定期
- 会場 : 東京国際フォーラム ガラスホール棟、航空会館 他
- 時間 : 18:30~20:00/20:30 (1時間 30 分~2 時間)



継続研修

■ コンプライアンス、リスク・マネジメントセミナー／研修

- ・ 当機構の認定コンプライアンス・オフィサー又は認定コンプライアンス・アドバイザー資格をお持ちの皆様を対象(資格認定者以外の方も参加可)とした当機構主催のコンプライアンス関連、リスク管理関連セミナー・研修

(例) 『若手社員や転職者へのコンプライアンス教育の着眼点』 / 『リスクマネジメントの基礎と実務』 など

【開催】

- 回数 : 年約 1 回~2 回 / 時期 : 不定期
- 会場 : 東京国際フォーラム ガラスホール棟、航空会館 他
- 時間 : 18:30~20:00/20:30 (1時間 30 分~2 時間)



フォーラム

■ コンプライアンス・オフィサー・フォーラム

- ・ 当機構の認定コンプライアンス・オフィサー又は認定コンプライアンス・アドバイザー資格をお持ちの皆様を対象(資格認定者以外の方も参加可)とした当機構主催のコンプライアンス関連講演およびレセプション(立食パーティ、名刺交換会等) ※直近 2 回の試験認定者は無料ご招待

(例) 『顧客本位の営業推進とコンプライアンスの一体化 -“アクセル”対“ブレーキ”論からの進化-』
『企業倫理は利益につながるか-企業倫理の本質を考える-』 など

【開催】

- 回数 : 年 1 回 / 時期 : 10 月
- 会場 : 社団法人日本記者クラブ プレスセンターホール
- 時間 : 18:30~21:00 (2 時間 30 分)



■ コンプライアンス健康診断

コンプライアンスの効果的な推進、企業風土の健全化、従業員意識の把握・改善などを目的として、当機構の経験豊富な専門家がコンプライアンス体制の現状を正確かつ総合的に判断するとともに、様々な角度から企業のコンプライアンス体制を診断・評価し、弱点等を抽出した上で、有効な改善策を提案いたします。

Menu

- (1) 企業風土診断
- (2) コンプライアンス意識調査(診断)
- (3) 規程等の統制状況診断
- (4) 組織体制機能診断
- (5) 不正兆候診断
- (6) コンプライアンス教育体制診断

◆ 定期的な組織体質の診断


- ・ コンプライアンス態勢診断
- ・ 企業風土診断
- ・ 従業員意識調査 など



◆ 重大なリスクの早期発見



- ◆ 重大問題の未然防止
- ◆ 中長期の成長・発展

サービス	内容
(1)企業風土 (※単体サービスとして提供不可)	経営者の考え方、倫理的価値観、従業員の意識、組織の慣行、規程の遵守状況、不正の発生状況、組織体制の整備・運用状況 等の企業風土診断にフォーカス
(2)コンプライアンス意識 (※単体サービスとして提供可能)	従業員の就業意識・倫理的価値観、経営理念・倫理観の浸透度、コンプライアンスや規程の理解度、実践という多角的視点からの従業員意識調査にフォーカス（事前調査、アンケート調査、ヒアリング調査等）
(3)規程等の統制状況 (※単体サービスとして提供可能)	企業内部の倫理綱領や行動規範、規程、コンプライアンス・プログラム/マニュアル、業務マニュアルなどの設定・運用状況の診断にフォーカス
(4)組織体制の機能 	組織内にコンプライアンス体制を構築するために必要な取締役会、監査役会、コンプライアンス委員会、コンプライアンス統括部門等の設置・運用状況、コンプライアンス・オフィサー、コンプライアンス担当者、法務、リスク管理、内部監査部門の任命・設置状況と活動内容、の診断にフォーカス
(5)不正兆候 (※単体サービスとして提供不可)	組織内の不正兆候の存在の有無、存在した場合のその兆候が何か、どのような影響を及ぼすか、内部通報制度、情報管理体制、モニタリング体制、セクハラ、パワハラ等のハラスメント防止体制、主要法令違反防止体制等の整備・運用状況の診断にフォーカス
(6)コンプライアンス教育体制 (※単体サービスとして提供不可)	組織内のコンプライアンス教育・研修、階層別研修等の内容や、実施計画、実施状況・頻度等の診断にフォーカス

当機構は、不正、不祥事などの早期発見、未然防止を図り、永続的な企業の成長・発展に大いに役立つ、定期的なコンプライアンスの健康診断を推奨いたします。

コンプライアンス健康診断



文書精査	貴社の倫理綱領・行動規範等、コンプライアンス・プログラム、コンプライアンス・マニュアル、リスク管理等の規程、組織図、その他コンプライアンス体制に関連する書面の精査
インタビュー	役員やコンプライアンス・オフィサー（コンプライアンス責任者）等へのインタビューを通じたコンプライアンス体制、方針・倫理綱領・各種規程の理解度、リスク認識の確認と評価
現場実査	本社・支店等において、コンプライアンス担当者、一般従業員へのインタビューを中心に、各種規程への理解度やコンプライアンスに対する知識、現場でのコンプライアンス体制を診断
評価・改善	評価結果を報告書に取りまとめ、特に重要度が高いと思われる項目について、改善策をご提案

- 評価結果は報告書に取りまとめ、貴社にご提出いたします。
- 診断の結果を、総合評価として、-EXCELLENT / -SATISFACTORY / -POOR の三段階でご提示いたします。
- 特に重要度が高いと思われる項目については、当機構より改善策を提案いたします。

【コンプライアンス健康診断 特徴】

(1) コンプライアンス活動のPDCA サイクルとして

経営への活用	第三者による客観的な評価を取得することにより、コンプライアンス体制の見直しや強化を図る契機となります。
従業員教育	役職員自らが自社のコンプライアンス体制を説明し、その結果につきフィードバックを受けることによる教育効果が期待できます。
時系列比較	継続的に診断を受けて頂くことにより、前回からの改善状況等を明確にすることが可能です。

(2) 対外的な証明として

対外的公表	当機構による診断結果については、CSR レポート等対外的な公表のための資料としてもご活用ください。
業務水準の証明	業務委託先等に対し、貴社体制の「外部評価」としてご提示いただくことができます。

【料金体系】

従業員数	300 人以下	300 人超～1,000 人以下	1,000 人超
費用	100 万円～ (日数:5 日程度)	300 万円～ (日数:3～4 週間)	700 万円～ (日数:4～8 週間)

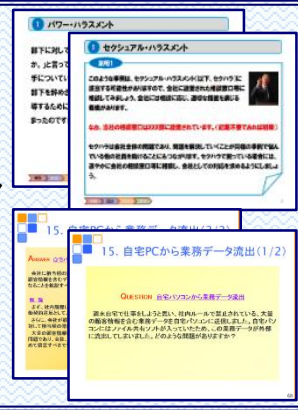
※ ご費用はあくまで目安です。具体的なお費用は、サービスの内容等に応じて変わります。

■ コンプライアンス体制高度化支援

コンプライアンス推進のための組織体制の構築や見直し、統制プロセスの設計、コンプライアンス・プログラムの作成、各種社内規程やマニュアル等のドラフティングやレビュー、コンプライアンス研修・教育システムの構築などに関する実務的かつ実践的な業務サポート、アドバイスを提供いたします。

Menu

- (1) コンプライアンス推進のための経営・組織体制の構築・見直し
- (2) コンプライアンス推進のためのマネジメント・プロセスの構築・見直し
- (3) コンプライアンス・プログラムの策定サポート
- (4) 社内規程・業務マニュアル等の策定サポート
- (5) コンプライアンス教育・研修サポート



サービス	内容
(1) 経営・組織体制の構築・見直し (※単体サービスとして提供可能)	コンプライアンスを推進し定着させるための経営管理・組織体制の構築・見直し等(取締役会や各取締役の役割設定、コンプライアンス委員会等の設置、取締役会との関係や独自機能の特定、コンプライアンス統括部門の設置、職務分掌、権限、責任の特定等)のサポート、アドバイスをを行います。
(2) マネジメント・プロセスの構築・見直し (※単体サービスとして提供可能)	本社各部、支店等に対するコンプライアンスの推進・管理のためのマネジメント・プロセスの構築・見直し(経営陣・部門長・コンプライアンス委員会・コンプライアンス統括部門・コンプライアンス・オフィサー・現場コンプライアンス担当者間の役割分担、報告連絡プロセスの構築、業務のコンプライアンスチェックのためのシステム設計、各部門でのコンプライアンス自主点検システムの構築、コンプライアンスの推進に関する部門・人事の在り方や評価システムの構築等)に関するサポート、アドバイスをを行います。
(3) コンプライアンス・プログラム策定 (※単体サービスとして提供可能)	コンプライアンス経営の土台となる経営理念、倫理綱領、行動規範、コンプライアンス基本方針の作成、コンプライアンス体制を構築するための全社的推進計画であるコンプライアンス・プログラムの作成、社内規程の整備計画等のサポート、アドバイスをを行います。
(4) 社内規程・業務マニュアル等策定 (※単体サービスとして提供可能)	コンプライアンスを社内に定着させ、実践させるための各種社内規程・マニュアル等(コンプライアンス委員会規程、コンプライアンス基本規程、コンプライアンスチェックに関する規程、コンプライアンス・マニュアル、業務自主点検マニュアル)の作成・レビューのサポートを行います。
(5) コンプライアンス教育・研修 (※単体サービスとして提供可能)	コンプライアンス教育・研修システムの構築、高度化、見直し等(コンプライアンス研修体系、研修内容、研修計画の作成・整備、コンプライアンス研修用教材<eラーニングコンテンツ、リーフレット等>・コンプライアンス理解度確認テスト等の企画・作成・レビュー)のサポートを行います。

■ コンプライアンス・内部監査関連業務の受託

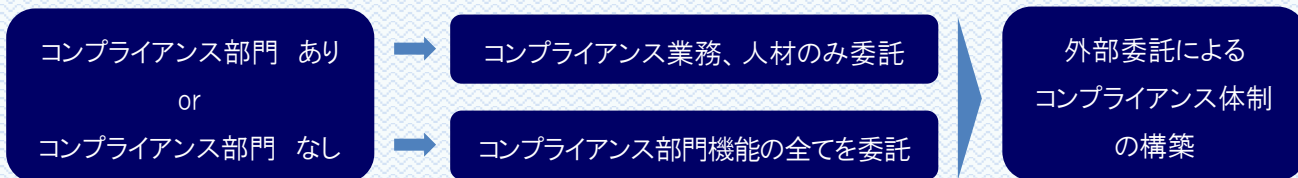
各企業のコンプライアンス部門(機能)、内部監査部門(機能)の全部、または一部をお引き受けする、あるいはコンプライアンス部門、内部監査部門の方々とともに業務を行うなどの、業務受託サービスです。

Menu

- (1) コンプライアンス業務(機能)の全部又は一部の業務受託
- (2) 内部監査業務(機能)の全部又は一部の業務受託



サービス	内容
(1)コンプライアンス業務(部門)、 内部監査部門の業務受託 (※単体サービスとして提供可能)	企業内部において、コンプライアンス部門を設置していない、コンプライアンスは設置しているが、コンプライアンス部門の役職員がいない、足りない、経験や知識を有する職員がいないなどの場合に、コンプライアンス業務(機能)の全てまたは一部を社内外にて引き受けます(コンプライアンス部門 職員の常駐・派遣・外部設置/コンプライアンス教育・研修、コンプライアンス・プログラム、マニュアル等の策定・改訂、内部通報窓口等)。



【料金体系】

コンプライアンス体制高度化支援		
内容	想定時間数	金額
コンプライアンス・プログラム策定	5~10 時間	30 万円~50 万円
社内規程・業務マニュアル作成	10~30 時間	30 万円~100 万円
社内規程・業務マニュアルレビュー	5~10 時間	10 万円~30 万円
コンプライアンス研修用教材の作成	10~30 時間	30 万円~100 万円
研修等で用いる資料等のレビュー・監修	5~10 時間	10 万円~30 万円
コンプライアンステスト問題等の作成	10~30 時間	30 万円~100 万円
コンプライアンス業務等 アウトソーシング		
コンプライアンス業務 アウトソーシング	従業員数	
	300 人以下	300 万円~
	300 人超~1,000 人以下	500 万円~
1,000 人超	700 万円~	

※ ご費用はあくまで目安であり、具体的なご費用は、貴社と個別ご相談の上、ご要望に応じて詳細な見積もりをいたします。